



# 「紙粘土教室」

多良木町生涯学習

9月3日に、多良木町多目的研修センターにて、紙粘土教室が行われました。この教室は、今年4月から月に2回のペースで行われており、会員は11名で、家庭教育支援委員もされている村山悦子さんが講師で指導されています。

今回の教室では、女性像のレリーフ作りが課題で、紙粘土で顔や髪の毛の部分、周りは人それぞれ、花を飾り付けたり、スカーフを付けたりして、その後に、水彩絵の具で色付けをする作業をされました。この教室の目的（ねらい）は、「それぞれの意欲・創意を満ちし、ただの粘土に命を与え、自分の作品を楽しんで作ってもらい、生き活きと毎日の生活を送ること」と村山講師は言われていました。



受講者の前田タエ子さんは「一人一人の個性と、先生の意見、みんなの思いが合わさって、世界に一つだけの作品ができ、楽しくて止められません」と笑顔で話されていました。皆さん、元気で生き活きと作業をされており、取材をした私も元気をわけてもらった、そんな教室でした。



## 園児紹介

### 多良木町立第一保育所



きく組 14名

担任：山下 仁美 先生

毎日、元気一杯のきく組さんです。

今、エアロビクスや絵画教室など楽しんでやっています。

運動会みんな一生懸命頑張ったよ！！

# 親子で楽しんだエコバッグ教室

黒肥地小学校4年



9月12日に黒肥地小学校4年生の親子が、エコバック作りに挑戦しました。

熊日多良木・岡原販売センターで何度か開催しているエコバック教室ですが、今回は小学生を対象にしているので、サイズを小さく（A4サイズ）してみようということで、「あれんじ」を使用して作成しました。カッターの使い方が不慣れな児童さんも目立ちましたが、親子で協力しあい、楽しみながら作ることができたと思います。

椎葉尚子ちゃんは「みんなでエコバック作りを体験して難しかったけど楽しく作ることができました。家でも作って使いたいと思います。」と話していました。



## 多良木警察署だより

### 高齢者の交通事故防止

- ◆夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止（特に、反射材用品等の着用の推進）
- ◆全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ◆飲酒運転の根絶

秋の全国交通安全運動 平成22年9月21日(火)～9月30日(木)

多良木警察署提供